



大崎市



松島町



大郷町



宮城県



国土交通省

令和元年 12 月 26 日

令和元年台風第 19 号による

大規模浸水被害対策分科会

令和元年台風第 19 号による水害を踏まえた
「吉田川・新たな 水害に強いまちづくりプロジェクト【中間とりまとめ】」を公表します。
～流域が一体となった、大規模氾濫時の被害の最小化を目指す～

令和元年台風第 19 号で甚大な被害を被った鳴瀬川水系吉田川では、昭和 61 年 8 月の大洪水を契機に「水害に強いまちづくりモデル事業」に取り組んできましたが、今回の台風豪雨によって明らかになった課題に対処するため、国・県・市町村で構成する「鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会」の下部組織として「令和元年台風第 19 号による大規模浸水被害対策分科会」を設立し、第 1 回分科会を 12 月 10 日に実施しました。

第 1 回分科会において、昭和 61 年 8 月の大洪水を契機に作成した「水害に強いまちづくりモデル事業」について、台風第 19 号の氾濫被害を踏まえて、関係機関が連携を図りながら、具体化に向けた検討を進め、流域が一体となった新たな水害に強いまちづくりを目指していくことになりましたので、中間とりまとめ結果をお知らせします。

「吉田川・新たな水害に強いまちづくりプロジェクト【中間とりまとめ】」の取組について

これまで進めてきた「水害に強いまちづくり」について今次出水との検証、課題を整理し、これまでの事業になかった新たな取り組みも視野に入れ、地域が連携し、流域一体となった取組を検討していきます。

【プロジェクトイメージ】

- ① 河川における対策
 - ・ 河川水位を低下させる取組
 - ・ 施設規模を上回る洪水に対する取組 など
- ② 流域における対策
 - ・ 氾濫抑制の取組
 - ・ 浸水被害を軽減する取組 など
- ③ まちづくり、ソフト施策
 - ・ 住まい、まちづくりに関する取組
 - ・ 情報発信の取組
 - ・ 避難路、避難場所の取組
 - ・ 迅速な復旧支援の取組 など

石巻記者クラブ、古川記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問合せ先

<令和元年台風第 19 号による大規模浸水被害対策分科会>

事務局

国土交通省 東北地方整備局

北上川下流河川事務所 電話（代表）0225-95-0194

技術副所長 とやま ひさのり
外山 久典

ふくだ おさむ
吉田川緊急治水対策出張所長 福田 修